

9月定例会号

市議会だよりは2月、5月、8月、11月の第2土曜日(定例会号)、1月1日(新年号)に発行します。次回は12月定例会が開催予定です。



いちかわ

市議会だより

9月定例会

市長提出議案21件を可決

令和5年度決算を認定



令和7年2月開館予定の八幡市民交流館(完成イメージ図)

市議会は、令和6年9月定例会を9月6日から10月2日まで開催しました。

9月定例会では、市長から、「市川市八幡市民交流館の設置及び管理に関する条例の制定について」、「市川市妙典こども地域交流館の設置及び管理に関する条例の制定について」、「令和6年度市川市一般会計補正予算(第3号)」、「令和5年度市川市一般会計、特別会計及び公営企業会計決算の認定について」などの議案21件と諮問2件、報告11件が提出され、これらを一括議題として8会派が代表質問を行いました。

議員からは、「国における2025年度教育予算拡充に関する意見書の提出について」、「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書の提出について」などの発議12件及び「議案第16号令和6年度市川市一般会計予算に対する修正案」が提出されました。その他、20人の議員による一般質問を行いました。

本会議での採決の結果、市長提出議案の21件をいずれも原案通り可決あるいは認定し、諮問2件について異議ない旨答申しました。なお、「議案第16号令和6年度市川市一般会計予算に対する修正案」は否決されました。また、議員提出議案については、提出された12件のうち、決議案3件、意見書案4件を可決、意見書案5件を否決しました。その他、諮問2件を採択、2件を不採択しました。

(代表質問は2〜4面、一般質問は5〜7面、審議結果一覧は7〜8面に掲載)

決算審査特別委員会

- 委員長 中村よしお
- 副委員長 青山ひろかず
- 委員
- 丸金ゆきこ ほとだゆうな
- やなぎ美智子 浅野 さち
- 石崎ひでゆき 堀内しんご
- 細田 伸一 稲葉 健二

◆主な議案

○市川市八幡市民交流館の設置及び管理に関する条例の制定について

市民相互の交流を促進することにより、市民の福祉の増進を図るための施設として八幡市民交流館を開設することに伴い、その設置及び管理について定めるものです。

【主な質疑】

「施設内のフリースペースについては、独占して使用する場合に使用料がかかるものの、仕切り等がないとのことである。独占して使用されているスペースに、そこを借りていない人が立ち入るなど、トラブルが起きるおそれはないのか」との質疑に対し、「フリースペースを借りていない人が、独占して使用されているスペースに立ち入るおそれがある場合は、立ち入らないように注意喚起などを行いたいと考えている」との答弁がなされました。また、「施設の駐輪場の不足について、本会議では、状況に即して対応を検討する旨の答弁があったが、どのような対応を考えているのか」との質疑に対し、「イベント等が実施される際には、多くの来館者が予想されることから、空きスペース等を利用して駐輪してもらおうことを検討している」との答弁がなされました。

○市川市妙典こども地域交流館の設置及び管理に関する条例の制定について

こどもの体験活動の機会を創出するとともに、こどもを中心とした地域の人々の交流を促進することにより、こどもの健全な育成及び市民の福祉の増進を図るための施設として妙典こども地域交流館を開設することに伴い、その設置及び管理について定めるものです。

○令和6年度市川市一般会計補正予算(第3号)

一般会計補正予算案は、歳出において、国府台公園野球場再整備事業費本年度支出額、市税過誤納還付金、90周年記念寿記念品、私立保育園施設整備費補助金、多目的防災網設置事業補助金など、歳入において、保育対策総合支援事業費補助金、多目的防災網整備費補助金など、それぞれ6億2332万3千円を追加し、歳入歳出の総額を1824億7025万1千円とするものです。

◆認定

○令和5年度市川市一般会計、特別会計及び公営企業会計決算の認定について

令和5年度市川市一般会計、特別会計及び公営企業会計決算について、監査委員の意見を付けて議会の認定を求めるものです。決算案について、市議会は決算審査特別委員会を設置して審査を行いました。委員の構成は上記の通りです。(審査の内容は7面に掲載)

◆報告

9月定例会では、健全化判断比率、資金不足比率、継続費の継続年度終了による精算について、下水道事業会計予算の継続費の継続年度終了による精算についての他、専決処分報告7件の、合わせて11件の報告がなされました。